

2025年度臨床工学部会オンラインセミナー

内容・講師（敬称略）

テーマ1. 病院経営「臨床工学技士による医療機器の最適運用と経営改善」

演題（1）兵庫県立はりま姫路総合医療センターの役割と現状：経営改善を含めて

講師 木下 芳一 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 院長

演題（2）病院経営の改善に臨床工学部門ができる基礎的なこと

講師 穂満 高志 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 臨床工学課 技師長

テーマ2. 医療安全「医療機器の安全管理と医療事故発生時のリスク対応」

演題（3）医療事故の実際から考える患者・家族対応と事故当事者支援

—患者遺族と医療対話推進者の経験から—

講師 豊田 郁子 NPO法人架け橋 理事長

演題（4）医療事故を知り医療安全に繋げる

--医療機器管理責任者の責任は重い--

講師 開 正宏 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 臨床工学科 技師長

演題（5）医療事故が発生した場合の流れ

講師 山村 豊弘 弁護士法人河内法律事務所 弁護士

テーマ3. タスク・シフト/シェア「臨床工学技士が担う医師支援業務の最前線」

演題（6）臨床工学技士による業務拡大への挑戦と今後

講師 荒木 康幸 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 統括技師長兼臨床工学部門技師長

演題（7）臨床工学技士に求められるタスク・シフト/シェア～今までとこれから～

講師 原武 義和 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 副院長

（概要）

臨床工学部会オンラインセミナーは、臨床工学技士が自治体病院における患者を中心としたチーム医療において、質の高い安心で安全な医療を提供するため「医療機器の安全管理」、「医療機器操作に伴う臨床技術の向上」などについて、知識、技術を習得しチーム医療の一翼を担うとともに効率的な病院運営に寄与することを目的として開催しており、今年度は「病院経営」、「医療安全」、「タスク・シフト/シェア」をキーワードに3つのテーマで構成いたしました。

「臨床工学技士による医療機器の最適運用と経営改善」では、昨今の厳しい医療情勢の中で、医療施設で保有する医療機器を効率的、効果的に運用することで、医療の質を保ちながら経営面でも収益性やコスト削減を実現している「兵庫県立はりま姫路総合医療センター」の院長ならびに臨床工学課技師長の立場から、経営改善について、実際の医療機器管理、運用についてご講演いただきます。

「医療機器の安全管理と医療事故発生時のリスク対応」では、臨床工学科技師長の立場より実際に取り組んでいる具体的な医療機器の安全管理について、弁護士の立場より不幸にも医療事故を発生させてしまった場合の事故発生から裁判までの流れについて、そして実際に医療事故を経験した患者家族の立場から、当時の心情、医療施設に対する思い、被害者だけではなく加害医療従事者へのサポートについてご講演いただきます。

「臨床工学技士が担う医師支援業務の最前線」では、高度化が進む医療機器の操作、管理において、臨床工学技士の業務はもはや「裏方」ではなく、「医師の右腕」へと進化していると言っても過言ではありません。その中で医師の業務負担軽減と医療の質向上を目的に最前線で取り組みを続けている「社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院」の副院長ならびに臨床工学部門技師長の立場よりご講演をいただきます。

例年同様に今年度のオンラインセミナーにつきましても、日々の臨床工学業務の一助となる内容となっております。また、同一施設内であれば何人でも何度でも、繰り返しPC、スマートフォン等でご視聴が可能であり、病院内の研修用としてもご活用いただけるものと考えております。万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い致します。